
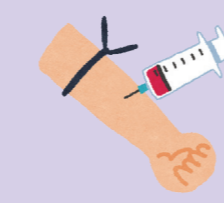


掲載している「年齢」は、令和8年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)に迎える「誕生日での年齢」です。がん検診受診券に記載の(年齢)です。

検診名	胃がんリスク検診	ピロリ菌検査	肝炎ウイルス検診
対象年齢	40・45・50・55・60・65・70・75歳 (過去に受診券を使用し、 検査を受けたことのない人)	20歳	40歳以上 (過去に同様の検査を 受けたことのない人)
料金	1,400円 (全ての人が有料)	500円 (全ての人が有料)	無料
検査方法	血液検査 ピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮状態から胃の健康度を調べます。	血液検査 ピロリ菌感染の有無を調べます。	血液検査 B型・C型肝炎ウイルスの感染の有無を調べます。
注意事項	<p>【対象とならない人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ピロリ菌の除菌治療を受けたことがある人 ●食道・胃・十二指腸疾患で、定期的に胃内視鏡検査を受けている人 ●胃薬、ステロイド剤または免疫抑制剤を内服中か、2週間以内に内服していた人 ※胃薬の種類により検診の対象となる場合がありますので、事前に医療機関に相談してください。 ●胃切除後の人 ●腎不全(透析中またはクレアチニン値が3.0mg/dL以上)の人 <p>Eをお読みください</p>	<p>胃がんの98%はピロリ菌が原因といわれています。ピロリ菌は胃の粘膜にすみ着く菌で胃炎、潰瘍、胃がんなどの原因となります。5歳以下の幼少期に感染すると言われ、除菌しない限り感染は続きます。ピロリ菌に感染している場合は、飲み薬でほぼ退治でき、将来の胃がんになる可能性を減らせます。(ピロリ菌検査には除菌治療は含まれません。)</p> 	<p>受診券は、40・45・50・55・60・65・70歳の人に発送しますが、希望により40歳以上で上記以外の年齢の方にも発送します。</p> <p>肝炎ウイルスに感染したまま治療せずにいると、肝硬変や肝がんを発症する危険性が高くなります。</p> 

がん検診は「死亡率を減少させることが科学的に証明された」有効な検診です。ただし、がんは発生してから一定の大きさになるまで検査で見えないことや、見つけにくい場合もありますので、がん検診ですべてのがんが見つかるわけではありません。また、がんだけでなく「要精密検査」と判定されたり、放置しても死に至らないがんとの区別が受診時点においてできないため、結果的に不必要な治療や検査を受けなければならない場合もあります。しかし、これらのデメリットよりも、がんによる死亡のリスクを軽減するメリットが大きいことが科学的に証明されていることから、早期発見・早期治療であなただけの大切な命を守るため、必ず定期的にごがん検診を受けましょう。

参考 国立がん研究センター がん情報サービス

がん患者 ウィッグ・乳房補整具の購入費用を助成します

がん患者の方の治療と社会参加の両立を支援するため、ウィッグや医療用帽子、乳房補整具の購入費用の助成事業を実施しています。

- 対象品：①ウィッグ・医療用帽子 ②乳房補整具
- 助成金額：購入費用の2分の1(上限①②各2万円)
※助成回数は1人につき①②各1回限りです。
ポイント支払い、クーポン利用の部分は対象外です。
- 申込期限：助成対象品購入後、1年以内

その他、対象品や要件等最新の情報は、こちらから確認してください→



市公式 LINE

暮らしに便利な情報をお届けします!



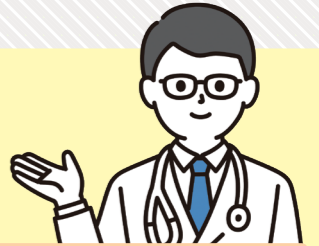
令和8年度版
有効期限
令和9年2月28日まで

がん検診のしおり

検診を受診する前に必ずお読みください

受診券について

過去5年間に市のがん検診の受診歴がある方に受診券を発送しています。



次の人は、受診の有無に関わらず発送します。

- ・春日井市国民健康保険被保険者、後期高齢者医療被保険者、生活保護受給者
- ・40歳の方、50歳の男性(今年度初めて対象となるがん検診があるため)

受診券が発送されない方も検診の対象であれば、受診券を発券します。申し込み方法は、次のとおりです。

- ①市公式ホームページ
- ②健康増進課に電話(☎0568-85-6166)
- ③健康増進課窓口で発行(マイナンバーカード等の本人確認ができるものが必要です。)

①市公式ホームページはこちら



がん検診の受け方

① 予約する

ア・イのいずれかに電話で直接予約します。

ア 医療機関

同封の**医療機関一覧**を確認してください。

イ 総合保健医療センター

受診できるがん検診は3ページ**E**を確認してください。

⚠ 次の人は本市のがん検診の対象となりません。

- (1) 転出した人
- (2) 症状があり医療機関の受診が必要な人
- (3) 希望するがん検診において、そのがんの治療中の人、経過観察中の人
- (4) 検診により対象とならない要件があります。各がん検診の「注意事項」をご覧ください。

② 受診する

受診券、マイナ保険証又は資格確認書、受診料金をお持ちください。

③ 結果確認

結果が「要精密検査(要治療)」の場合は、医療機関を必ず受診しましょう。

精密検査の費用は保険診療等(自己負担)となります。この検診結果(精密検査結果を含む)は市へ提出され、個人情報保護のもと、国・県及び市の統計資料、検診事業の推進(会議及び研修会資料等)に活用されます。



- (1) 検診の検査項目以外で医療行為が必要となった場合は、保険診療となりますので、自己負担金が発生します。
- (2) 受診回数は、年度内に1回限りです。同じ検診を2回受診した場合や、検診を個人の事情で中断した場合は、全額自己負担となる場合があります。
- (3) 受診券を紛失した場合は再発行ができませんので、市へご連絡ください。
- (4) 有効期限が近づくと予約が取りづらくなりますので、お早めの予約をおすすめします。

問い合わせ先 春日井市健康福祉部健康増進課 ☎0568-85-6166

	胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診	子宮がん検診		乳がん検診		前立腺がん検診
検診名										
対象年齢	40歳以上の偶数年齢 B をお読みください	40歳以上	40歳以上		40歳以上	20歳以上の女性		30歳以上の女性		50歳以上の男性
料金 (★)印は料金が無料となる人がいます A をお読みください	2,700円 (全ての人がある)	2,700円(★)	1,100円(★) (65歳以上は結核検診を兼ねるため無料)	1,800円(★) (問診により対象となる人)	300円(★)	1,300円(★)	2,300円(★)	1,700円(★) ※国が推奨している検査方法はマンモグラフィです。 2年に1回はマンモグラフィ検査を受診しましょう。		600円(★)
検査方法	胃内視鏡検査 口または鼻から胃カメラを挿入し、胃の内部を観察します。	胸部X線検査 バリウムと発泡剤を飲み、X線撮影をします。	胸部X線検査 胸部X線検査は胸部のX線撮影をします。喀痰検査は3日間、痰をとり、がん細胞の有無を調べます。	胸部X線検査・喀痰検査 (問診により対象となる人)	便潜血検査(検便検査) 2日分の便をとり、血液が混じっていないかを調べます。	頸部検査 頸部(子宮入口)または体部(子宮本体)をブラシでこすって細胞をとり、がん細胞などの有無を調べます。	頸部・体部検査 (医師の判断)	マンモグラフィ検査(乳房X線検査) 乳房をプラスチックの板に挟んでX線撮影をします。早期がんの「石灰化」を見つけやすい検査です。	乳房超音波検査(エコー検査) 超音波を乳房に当て、画像を観察します。乳腺密度の高い部分でも小さい腫瘍を見つけやすい検査です。	血液検査 採血して血液中のPSA(前立腺に特異的なたんぱく質)値を調べます。
注意事項 ※必ずお読みください!	【対象とならない人】 ●食道・胃・十二指腸疾患で、定期的に内視鏡検査を受けている人 ●治療目的で、胃薬を内服している人 ●内服薬のうち、抗凝固薬及び抗血小板薬(両方とも血液をサラサラにする薬)を内服している人 ●市の胃がんリスク検診で、要精密検査となった人	【対象とならない人】 ●妊娠中または可能性のある人	【対象とならない人】 ●妊娠中または可能性のある人 		大腸がんからの出血は、常に続いているものではなく、出血したり、止まったりしますので、2日分の便を提出してください。 便の表面をまんべんなくこすりとり、 ①冷蔵庫 ②保冷剤を入れた箱 ③日の当たらない涼しいところのいずれかで保存し、できるだけ早く提出してください。	*子宮がん検診は、細胞を採取する際、出血する場合がありますので、生理用ナプキンをお持ちください。 *子宮頸がんの多くは性交渉で感染するヒトパピローマウイルス(HPV)が原因のため、性交経験がない人は、子宮がん検診を行うかどうかを医療機関にご相談ください。 E をお読みください		【対象とならない人】 C をお読みください ワンチャンス! 昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの人には、別にハガキで無料クーポンを送付します。 「プレスト・アウェアネス」って何? D をお読みください E をお読みください		前立腺肥大症や男性型脱毛治療薬はPSA値の判定に影響を及ぼすことがありますので、受診時に申し出てください。 E をお読みください
精密検査の種類	胃内視鏡検査など		胸部CT検査、気管支鏡検査など		大腸内視鏡検査など	HPV検査、コルポスコプ、内膜組織診など		マンモグラフィ、乳房超音波検査、画像誘導下生検など		針生検など
がん罹患数の順位	男性・女性4位		男性・女性3位		男性・女性2位	女性5位		女性1位		男性1位

A (★)印の料金が無料となる人

次のいずれかに該当する人は受診料金が無料になります

- 年度末において70歳以上の人
- 市国民健康保険被保険者
- 後期高齢者医療被保険者
- 生活保護などの被保護世帯等の人
- 世帯全員が市民税非課税の人

受診後、受診時に提示してください。

受診後の提示もしくは申し出については、適用されませんので、ご注意ください。

B 胃がん検診対象者

胃内視鏡検査の受診間隔は2年に1回です

偶数年齢の人	奇数年齢の人
胃内視鏡検査 胸部X線検査 の どちらかを選択して受診できます。	●前年度に胸部X線検査を受診または胃がん検診を受診していない人 → 胸部X線検査が受診できます。 ●前年度に胃内視鏡検査を受診した人 → 胃がん検診(胃内視鏡、胸部X線検査の両方)は受診できません。

C 乳がん検診の対象とならない人

確認内容	乳がん検診の実施方針
<input checked="" type="checkbox"/> 豊胸手術を受けたことがある	乳がん検診の対象となりません。心配がある時は医療機関を受診してください。
<input checked="" type="checkbox"/> 授乳中	
<input checked="" type="checkbox"/> 妊娠中または可能性がある	マンモグラフィ検査の対象となりません。乳房超音波検査を受診してください。
<input checked="" type="checkbox"/> ペースメーカー、CVポート、V-Pシャント等の医療機器を装着している	
<input checked="" type="checkbox"/> 両腕を肩の高さまで上げることができない	

D プレスト・アウェアネスは乳房を意識する生活習慣のこと

乳がんを早期発見・早期治療するために、乳房を意識する習慣を持ちましょう

Q 具体的に何をするとよいですか?

A 入浴や着替の時、ちょっとした機会に自分の乳房を見て、触って、感じてみましょう。日頃から「自分の乳房の状態を知る」ことで、初めて変化に気が付きます。変化に気が付いたら、すぐに医療機関を受診しましょう。また、2年に1回、定期的に乳がん検診を受けましょう。

E 総合保健医療センターで行う検診

乳がん検診(マンモグラフィ検査)・子宮がん検診(頸部検査)が受診可能です。前立腺がん検診・胃がんリスク検診は人間ドックのオプションとしてのみ受診可能です。医療機関と両方受診することはできません。なお、受診券には有効期限令和9年2月28日と記載されていますが、総合保健医療センターに限り令和9年3月31日までご利用いただけます。

●予約はこちら 0568-84-3070